

輝け！シン尾花沢中

第109号

令和8年

9月30日

けだかく晴れた 月の峰 雲間にそそる 鳥海も

地区中学校新人総体等の大会に参加して学んだこと①～報告会～

24日（木）、地区中学校新人総合体育大会などの報告会が行われました。

大会は一つの節目ですので、過度に一喜一憂するのではなく「何が良くて何が課題であったか」を振り返って今後の活動に改善を加えていくことが大切です。

各チームが学んだことを、2回にわたって紹介します。

■軟式野球部 鈴木さん：楯岡・葉山・東桜学館合同チームと戦い、7対6で勝利し、県北大会に出場することができます。春まで仲間だった楯岡中学校とたたかって、楽しさ半分、さみしさ半分でした。今は、大石田中学校と合同チームで練習しています。毎年、新しい仲間と切磋琢磨しながら野球ができることをうれしく思います。これからもたくさん勝って、監督、コーチ、保護者の皆さん、応援してくれる尾中生の皆さんに恩返しをしたいです。練習を頑張ります。



■サッカー部 阿部さん：序盤から押されていましたが、アディショナルタイムで流れにのり、残り2分で先制点をあげ、見事1-0で勝利しました。どんなにつらくとも、苦しくとも、押されていても、絶対にあきらめない心が大切だということを学びました。これからの生活も何事にもあきらめない心で生活したいです。応援してくれた方々、本当にありがとうございました。これからもよろしくお願いします!!



■陸上競技部 梶川さん：地区総体とは異なり、2年生が1年生に指示を出したり、1年生が自分で考えて行動したりと、成長することができました。また、自己ベストを更新した人もできなかった人も、最後まであきらめずに挑戦することができました。私は部長としてチームメイトとのコミュニケーションの大切さに気づきました。これからは、まわりの意見も聞きながら、よい部活動にできるようにしたいです。応援してくださった方々、ありがとうございました。



■剣道部 鈴木さん：団体戦男女2位で、県北大会に出場できることになりました。これまでの練習の成果だけでなく皆さんの応援があったからこそその結果だと思います。県北大会では、新人総体の課題を改善して一生懸命頑張ります。



次号でも、学んだことを紹介します。【文責：校長 工藤雅史】